



竹村博司 議員

広陵元気号について

問 公共交通元気号についてオープンより今日までの利用客人数は1日あたり平均何人ぐらい利用されておられるか。また、百済東地区の利用客より、近商へ行くのに1時間かかるので利用しにくいとの指摘をいただいたが、ルートについて改善策等、見直しの考慮をしてもらいたいが、いかがなものか。

平岡町長 元気号の1日あたりの平均利用客数は2月が26名、3月は32名、4月は35名、5月は39名です。元気号の実証運行期間は1年を予定しており可能な限りニーズに対応できるように、「PDCAサイクル」を繰り返しながら改善に努めて参ります。

百済共同墓地の駐車場について

問 奥坪橋から百済共同墓地方面への歩道工事も完成し、前回百済区と町長の間で百済共同墓地駐車場を作

る協定を結んであると思うが、早急に対応していただきたい。交通量が多い上、駐車場がなく路上駐車するには危険が多い。

平岡町長 クリーンセンター建設に係る周辺整備の協定書の中で、整備要望があることは承知しておりますが、新しい道路計画もあり、駐車場位置等を含め、地元協議をさせていただきたい。その節はお力添えいただきますようお願い致します。

広陵町内、全小中学校不登校生徒について

問 小学校、中学校の不登校生徒はどれくらいいるのか。

また、その生徒に対し、学校側は何らかの対策、改善を図っておられるのか。学校側にはつきりとしたお答えをいただきたい。

安田教育長 平成23年度中、小学校は4人、中学校は、22人の合わせて26人との報告を受けています。

また、26人中7名が大和高田市にある「かたらい教室」で支援を受けており、早期に登校できる環境づくり等、常に情報の共有を図っています。



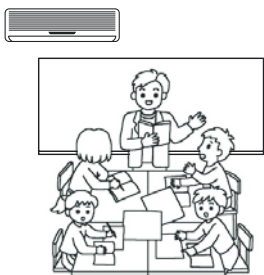
坂野佳宏 議員

普通教室のエアコン設置について

問 温暖化が進み日中の温度は授業に集中できる環境ではない。県立高校も徐々に普通教室にエアコン設置が進んできている。本町の小中学校のエアコン設置について考え方を聞ききたい。

また弁当も暑さで傷み、食中毒の発生を懸念している。早期設置をいただくよう要望する。設置に向けた教育長の考え方は。

安田教育長 扇風機設置により身体的負担を軽減することができたと考えている。設置後、2回目の夏の様子を見て、教育環境の改善に向け引き続き研究したい。財源さえ確保できれば、すぐにでも設置する気持ちはある。



公共交通の早期見直しについて

問 広陵元気号の運行について大字によって不公平となっている。改善、見直し時期は。試行運転の結果、乗降の少ない駅は廃止していくとの答弁があったが、六道山には最初から停留所がない。現在、無料で運行しており公平性の原則からも早期に停留所を設置していただきたい。

理事者 笹井、竹村議員への答弁のとおり、多方面から多数の御意見を頂戴している。

改善時期については、容易に改善できるものから、適時実施し、協議等が必要な事項は、7月に予定している広陵町地域公共交通活性化協議会に諮り検討する。

